

太宰府市総合戦略推進委員

建築家

スピンガラス・アーキテクト代表取締役

まつおか きょうこ  
松岡 恭子さん



私の祖母は太宰府の出身で、参道に入っすぐの左側の街区に多くの親戚がいたようです。子どものころよく泊まりに出かけ、大叔母が住む小鳥居小路の履物屋の店先で遊んでいました。半世紀前の記憶をたどると、今ほど観光客がいないのんびりとした町だったように思います。母方は神道で、祖霊殿や先祖の式年祭で太宰府天満宮にお世話になっています。

祖母の母である私の曾祖母は古賀という家に嫁ぎ「おつっちゃん」と呼ばれ、一族の間では太宰府小町と評判の美人だったということになっていますが、写真嫌いでおかつ若くして亡くなったのが得してそういう伝説になったのではないかと思います。祖母は太宰府で育ち福岡市の西公園近くに嫁いできたのですが、梅の名所から桜の名所に移ったとよく言っていたそうです。

自分はどこから来たのか誰もが考えるのだと思いますが、福岡市で生まれ育ったものの、鶯、梅ヶ枝餅、梅園の宝満山と子どものころから親しんだものは今も心を温めてくれ、先祖を思わせてくれる存在です。

## 特集

12月市議会市長提案理由説明 …… 6

## 【表紙関連】

・令和5年二十歳のつどい開催 …… 7

・おめでとう20さい あの頃の1さいは今 …… 8～9

令和4年分の税の申告受付を開始します …… 10～11

市からのお知らせ …… 12～15

連載 …… 16～24

なんでも情報コーナー …… 25～31

太宰府の文化財 …… 32

# 市政ニュース

## 市政 年末年始の対応とタビット全国デビュー！

本市では、一年の納め、年の始めの節目を大切にすべく例年仕事納め式と仕事始め式を実施しています。仕事納めにおいては、楠田市長は令和4年を10大ニュースで振り返ると共に、中学校完全給食の契約締結など事業の歩みを着実に進めていることに対して、職員に労いの言葉を送りました。また、顕著な功績があった事業等に対して表彰を行いました。

仕事始めでは新年の抱負として、ふるさと納税、文化財の先進的多用途活用、企業誘致・人口増を「令和の都だざいふ成長戦略三本の矢」として新たに掲げ、更なる歳入増を標榜しました。

また、太宰府天満宮への参拝客を始め多くのお客様が訪れる本市としての年末年始の対応について、大晦日午後10時から年をまたぎ三が日市役所内に対策本部を設置し、担当職員が詰め交通対策やコロナ対策などに努めました。

さらに、遙か東京の地では本市の誇るPRキャラクター「タビット」がTBS系ラヴィットのゆるキャラ競走にて疾走し、並居るゆるキャラの中で見事2位を獲得しました。

令和5年が飛躍の年となるよう市の為市民の為世の為人の為に、楠田市長以下職員一同心機一転頑張っ参ります。



「ラヴィット！」撮影の様子



仕事始め式の様子